

株式会社ダイフク <6383>

2020年3月期 第2四半期

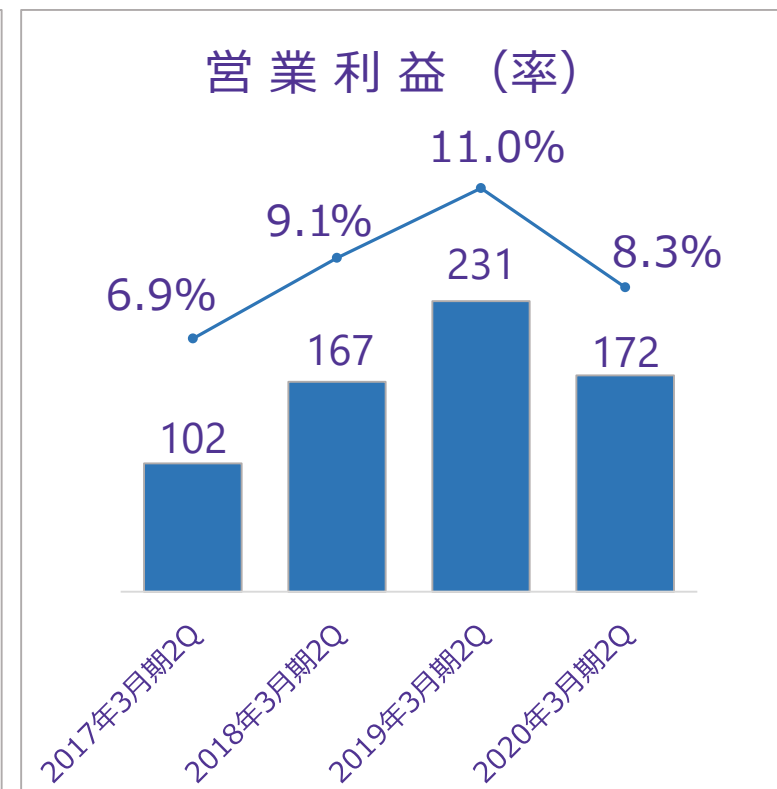
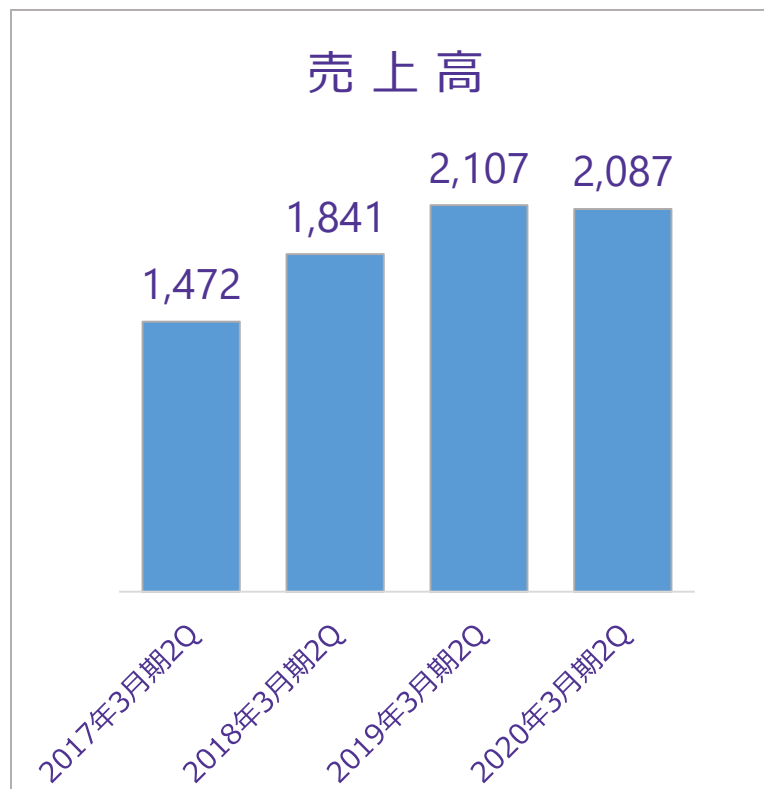
(2019年4月1日 ~ 2019年9月30日)

## 決算説明資料

2019年11月8日

- ✓ 受注高：半導体・液晶業界が設備投資に慎重姿勢
- ✓ 売上高：前年同期と同水準
- ✓ 営業利益：半導体・液晶業界の事業環境の変化、追加コストなどが影響

(億円)



# 2020年3月期 第2四半期業績（連結）

(億円)

	2019年3月期2Q 実績	8/8修正公表	2020年3月期 2Q実績	対前年 同期比
受注高	2,698.3	2,400	<b>2,143.2</b>	▲20.6%
売上高	2,107.1	2,100	<b>2,087.3</b>	▲0.9%
営業利益	231.1	160	<b>172.8</b>	▲25.2%
経常利益	237.5	162	<b>176.1</b>	▲25.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	217.9	120	<b>131.6</b>	▲39.6%
包括利益	190.6	-	<b>105.6</b>	▲44.6%
1株当たり 四半期純利益	173.31円	95.37円	<b>104.65円</b>	
為替レート (1US\$当たり)	108.52円	-	<b>109.98円</b>	

✓ 前年同期は、関係会社（Knapp社）株式の売却益69.4億円を計上

(億円)

	受注高 (外部顧客への受注高)		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	
	2019年3月期2Q	2020年3月期2Q	2019年3月期2Q	2020年3月期2Q	2019年3月期2Q	2020年3月期2Q
ダイフク	1,216.0	<b>1,043.2</b>	929.7	<b>937.8</b>	181.8	<b>74.1</b>
コンテック	84.5	<b>84.3</b>	78.2	<b>75.3</b>	5.7	<b>7.0</b>
DNAHC <sub>※1</sub>	632.7	<b>421.2</b>	409.6	<b>463.3</b>	17.5	<b>26.9</b>
CFI <sub>※2</sub>	230.5	<b>142.1</b>	156.7	<b>162.7</b>	15.6	<b>19.4</b>
その他	534.4	<b>452.2</b>	478.0	<b>454.4</b>	18.6	<b>8.3</b>
連結調整等	-	-	54.6	<b>▲6.3</b>	<b>▲21.3</b>	<b>▲4.2</b>
合計 (調整後)	2,698.3	<b>2,143.2</b>	2,107.1	<b>2,087.3</b>	217.9	<b>131.6</b>

✓ ダイフク：前年同期は関係会社株式の売却益を計上

✓ DNAHC：全体に受注時期決定遅れが影響。増収増益

✓ その他：主に東アジアの半導体・液晶業界の事業環境の変化が影響

※1 DNAHC = Daifuku North America Holding Company

※2 CFI = Clean Factomation, Inc.

(億円)

	2019年 3月期	2020年 3月期2Q	増減額
<b>流動資産</b>	3,262.3	<b>3,040.3</b>	▲222.0
現金及び預金	909.1	<b>767.7</b>	▲141.4
売上債権	1,918.6	<b>1,810.6</b>	▲108.0
たな卸資産	342.0	<b>368.6</b>	+26.5
その他	92.4	<b>93.2</b>	+0.7
<b>固定資産</b>	837.4	<b>884.2</b>	+46.8
有形固定資産	370.2	<b>427.4</b>	+57.2
無形固定資産	124.6	<b>117.2</b>	▲7.3
のれん	75.6	<b>69.2</b>	▲6.3
その他	48.9	<b>48.0</b>	▲0.9
投資その他の資産	342.6	<b>339.5</b>	▲3.0
<b>資産合計</b>	4,099.8	<b>3,924.5</b>	▲175.2

	2019年 3月期	2020年 3月期2Q	増減額
<b>流動負債</b>	1,559.6	<b>1,343.9</b>	▲215.6
仕入債務	717.9	<b>641.0</b>	▲76.9
短期借入金	194.3	<b>149.8</b>	▲44.4
その他	647.3	<b>552.9</b>	▲94.3
<b>固定負債</b>	311.3	<b>320.8</b>	+9.5
長期借入金	205.6	<b>201.8</b>	▲3.8
その他	105.6	<b>118.9</b>	+13.3
<b>負債合計</b>	1,870.9	<b>1,664.8</b>	▲206.1
<b>株主資本</b>	2,146.5	<b>2,203.8</b>	+57.2
資本金	318.6	<b>318.6</b>	-
利益剰余金	1,627.2	<b>1,681.7</b>	+54.5
その他	200.6	<b>203.4</b>	+2.7
その他の包括利益 累計額	40.3	<b>13.8</b>	▲26.4
非支配株主持分	41.9	<b>42.0</b>	+0.0
<b>純資産合計</b>	2,228.8	<b>2,259.7</b>	+30.9
<b>負債純資産合計</b>	4,099.8	<b>3,924.5</b>	▲175.2

## ✓ 総資産：175億円減少

(主な要因)

減少：現金及び預金141億円、売上債権108億円

増加：有形固定資産57億円

## ✓ 負債：206億円減少

(主な要因)

減少：仕入債務76億円、短期借入金44億円、未払法人税等98億円

## ✓ 純資産30億円増加

(主な要因)

増加：利益剰余金54億円

減少：為替換算調整勘定23億円

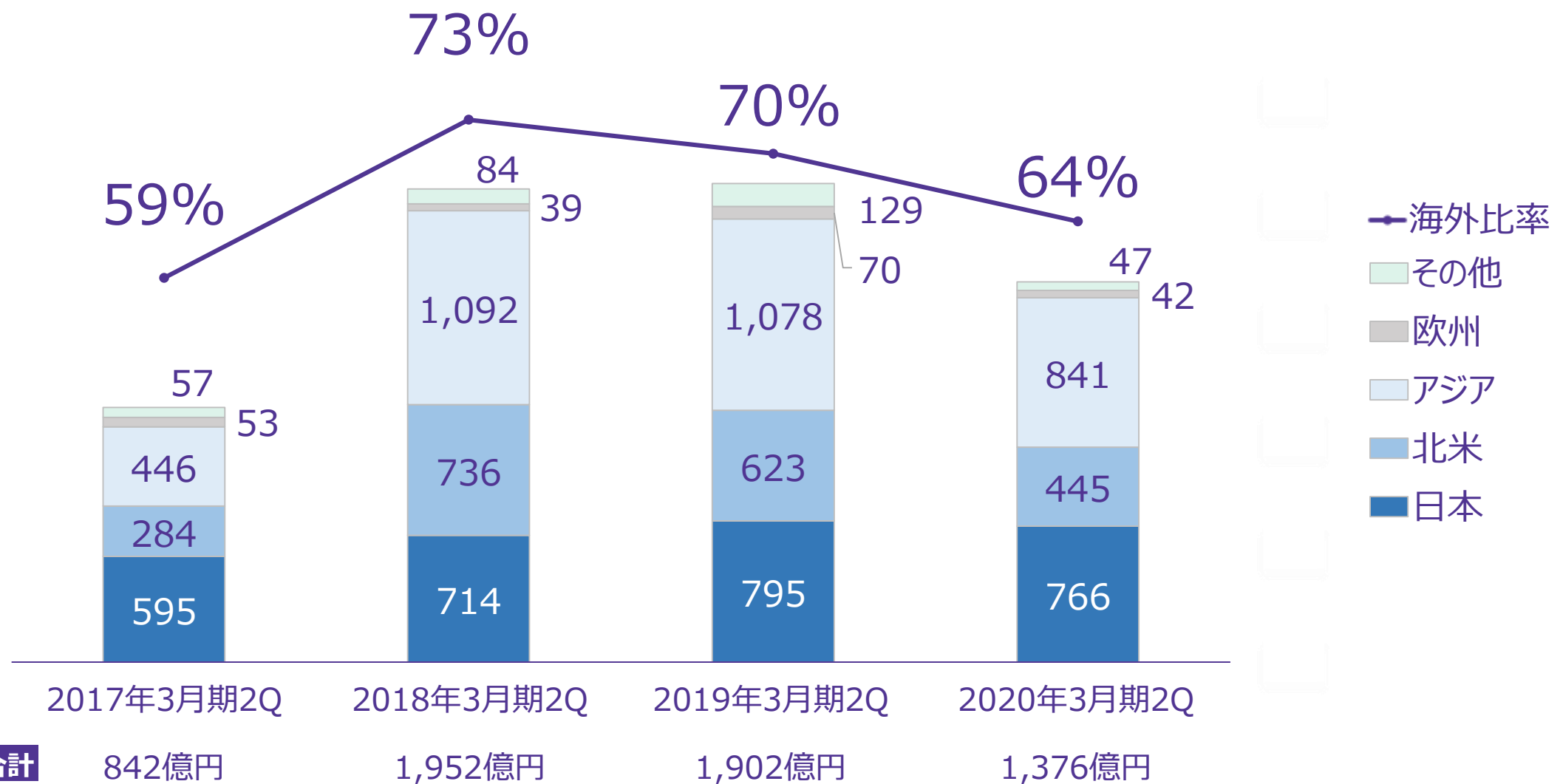
(億円)

業種	受注高				売上高			
	2019年3月期2Q		2020年3月期2Q		2019年3月期2Q		2020年3月期2Q	
	受注高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自動車および自動車部品	368.3	13.7%	283.3	13.2%	304.3	14.4%	291.4	14.0%
エレクトロニクス	1,092.5	40.5%	799.4	37.3%	936.7	44.5%	788.2	37.8%
商業および小売業	414.3	15.4%	390.7	18.2%	300.2	14.2%	375.5	18.0%
運輸・倉庫	238.9	8.9%	167.1	7.8%	116.4	5.5%	135.2	6.5%
機械	66.4	2.5%	62.5	2.9%	40.3	1.9%	55.0	2.6%
化学・薬品	75.2	2.8%	89.5	4.2%	65.8	3.1%	70.3	3.4%
食品	41.6	1.5%	91.6	4.3%	56.4	2.7%	43.0	2.1%
鉄鋼・非鉄金属	32.3	1.2%	30.3	1.4%	17.6	0.8%	26.9	1.3%
精密機器・印刷・事務機	53.3	2.0%	25.9	1.2%	29.8	1.4%	46.8	2.2%
空港	227.4	8.4%	131.3	6.1%	152.7	7.2%	182.6	8.8%
その他	87.4	3.1%	71.0	3.4%	86.5	4.3%	71.7	3.3%
合計	2,698.3	100.0%	2,143.2	100.0%	2,107.1	100.0%	2,087.3	100.0%

✓ 受注高：エレクトロニクス、運輸・倉庫、空港が減少。食品が増加

✓ 売上高：商業および小売業、運輸・倉庫、機械が増加

(億円)



海外合計

842億円

1,952億円

1,902億円

1,376億円

(億円)

地域	国名	2017年3月期2Q		2018年3月期2Q		2019年3月期2Q		2020年3月期2Q	
		受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
日本		595.9	41.4%	714.7	26.8%	795.7	29.5%	<b>766.3</b>	<b>35.8%</b>
海外		842.9	58.6%	1,952.4	73.2%	1,902.5	70.5%	<b>1,376.8</b>	<b>64.2%</b>
	北米	284.7	19.8%	736.2	27.6%	623.9	23.1%	<b>445.5</b>	<b>20.7%</b>
	アジア	446.9	31.1%	1,092.4	41.0%	1,078.3	40.0%	<b>841.5</b>	<b>39.3%</b>
	中国	200.7	14.0%	661.9	24.8%	561.3	20.8%	<b>382.7</b>	<b>17.9%</b>
	韓国	121.8	8.5%	283.8	10.7%	310.3	11.5%	<b>226.9</b>	<b>10.6%</b>
	台湾	89.5	6.2%	95.8	3.6%	140.6	5.2%	<b>188.3</b>	<b>8.8%</b>
	その他	34.8	2.4%	50.7	1.9%	66.0	2.5%	<b>43.4</b>	<b>2.0%</b>
	欧州	53.8	3.7%	39.0	1.5%	70.8	2.6%	<b>42.1</b>	<b>2.0%</b>
	中南米	11.0	0.8%	30.6	1.1%	73.8	2.7%	<b>5.3</b>	<b>0.2%</b>
	その他	46.2	3.2%	54.0	2.0%	55.6	2.1%	<b>42.2</b>	<b>2.0%</b>
合計		1,438.9	100.0%	2,667.1	100.0%	2,698.3	100.0%	<b>2,143.2</b>	<b>100.0%</b>

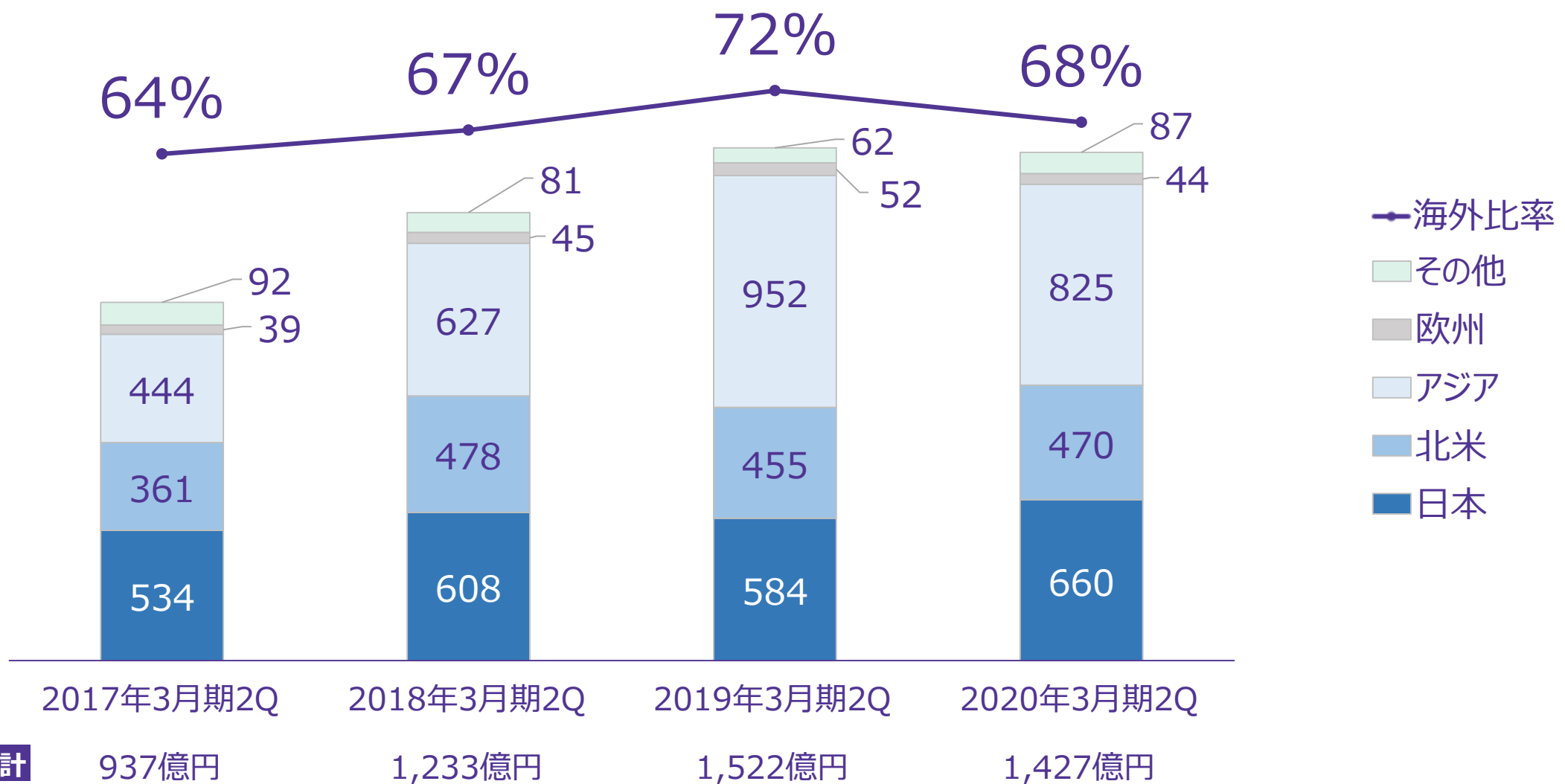
✓ 国内は高水準で安定

✓ アジアは、エレクトロニクス業界の動向が影響

✓ 中南米は、自動車工場の投資が一巡



(億円)



海外合計

(億円)

地域	国名	2017年3月期2Q		2018年3月期2Q		2019年3月期2Q		2020年3月期2Q	
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
日本		534.9	36.3%	608.5	33.0%	584.1	27.7%	<b>660.0</b>	<b>31.6%</b>
海外		937.6	63.7%	1,233.0	67.0%	1,522.9	72.3%	<b>1,427.2</b>	<b>68.4%</b>
	北米	361.2	24.5%	478.9	26.0%	455.0	21.7%	<b>470.0</b>	<b>22.5%</b>
	アジア	444.2	30.2%	627.4	34.1%	952.9	45.2%	<b>825.0</b>	<b>39.5%</b>
	中国	137.0	9.3%	258.7	14.1%	508.3	24.1%	<b>355.6</b>	<b>17.0%</b>
	韓国	132.3	9.0%	235.9	12.8%	307.9	14.6%	<b>224.8</b>	<b>10.8%</b>
	台湾	124.0	8.4%	90.2	4.9%	63.1	3.0%	<b>181.8</b>	<b>8.7%</b>
	その他	50.7	3.5%	42.4	2.3%	73.4	3.5%	<b>62.6</b>	<b>3.0%</b>
	欧州	39.2	2.7%	45.0	2.4%	52.7	2.5%	<b>44.9</b>	<b>2.2%</b>
	中南米	15.3	1.0%	30.5	1.7%	24.2	1.1%	<b>29.1</b>	<b>1.4%</b>
	その他	77.5	5.3%	51.0	2.8%	38.0	1.8%	<b>58.0</b>	<b>2.8%</b>
合計		1,472.6	100.0%	1,841.5	100.0%	2,107.1	100.0%	<b>2,087.3</b>	<b>100.0%</b>

✓ 日本は順調な伸び

✓ アジアは、エレクトロニクス  
業界の動向が影響

(億円)

(対売上高比率)

29% 25% 23% 24%

✓ 同水準で推移

431

454

491

496

2017年3月期2Q

2018年3月期2Q

2019年3月期2Q

2020年3月期2Q

対前年  
成長率

1%

5%

8%

1%

円高の影響

※サービス売上高

納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

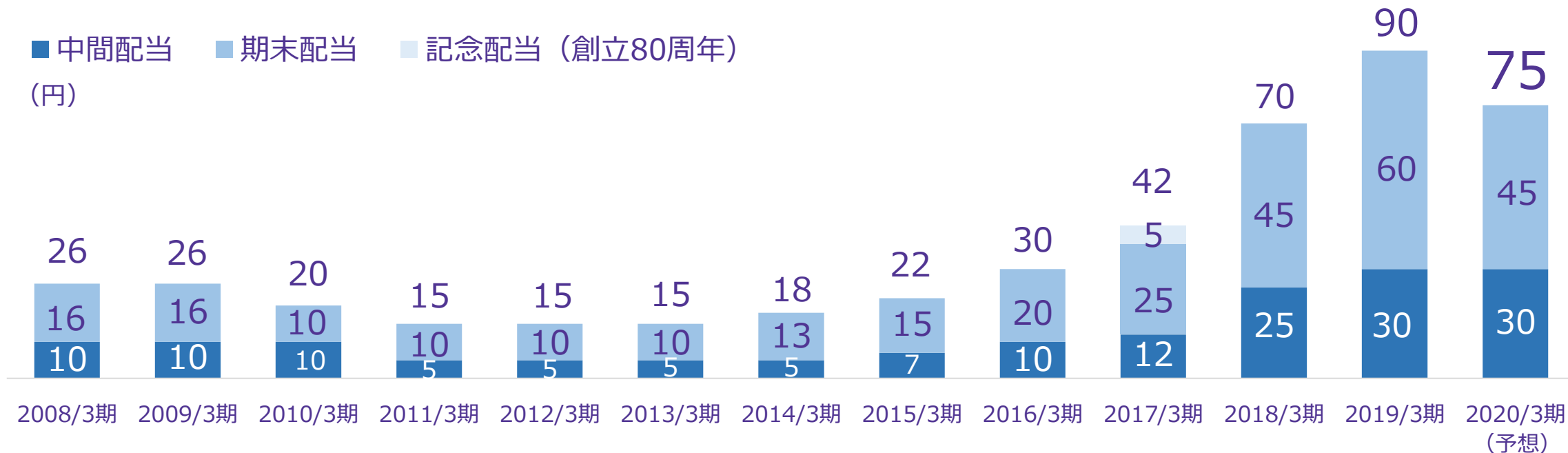
# 2020年3月期通期業績予想 (連結)

(億円)

	2019年 3月期 通期	2020年3月期 通期予想				対前年 同期比
		5/10 公表	8/8 公表	11/8 修正公表		
受注高	5,033.9	5,300	5,100	<b>5,000</b>	▲0.7%	
売上高	4,594.8	4,800	4,600	<b>4,500</b>	▲2.1%	
営業利益	546.8	528	460	<b>390</b>	▲28.7%	
経常利益	558.4	535	465	<b>397</b>	▲28.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	395.6	382	335	<b>285</b>	▲28.0%	
1株当たり当期純利益	314.54円	303.67円	266.24円	<b>226.47円</b>	-	

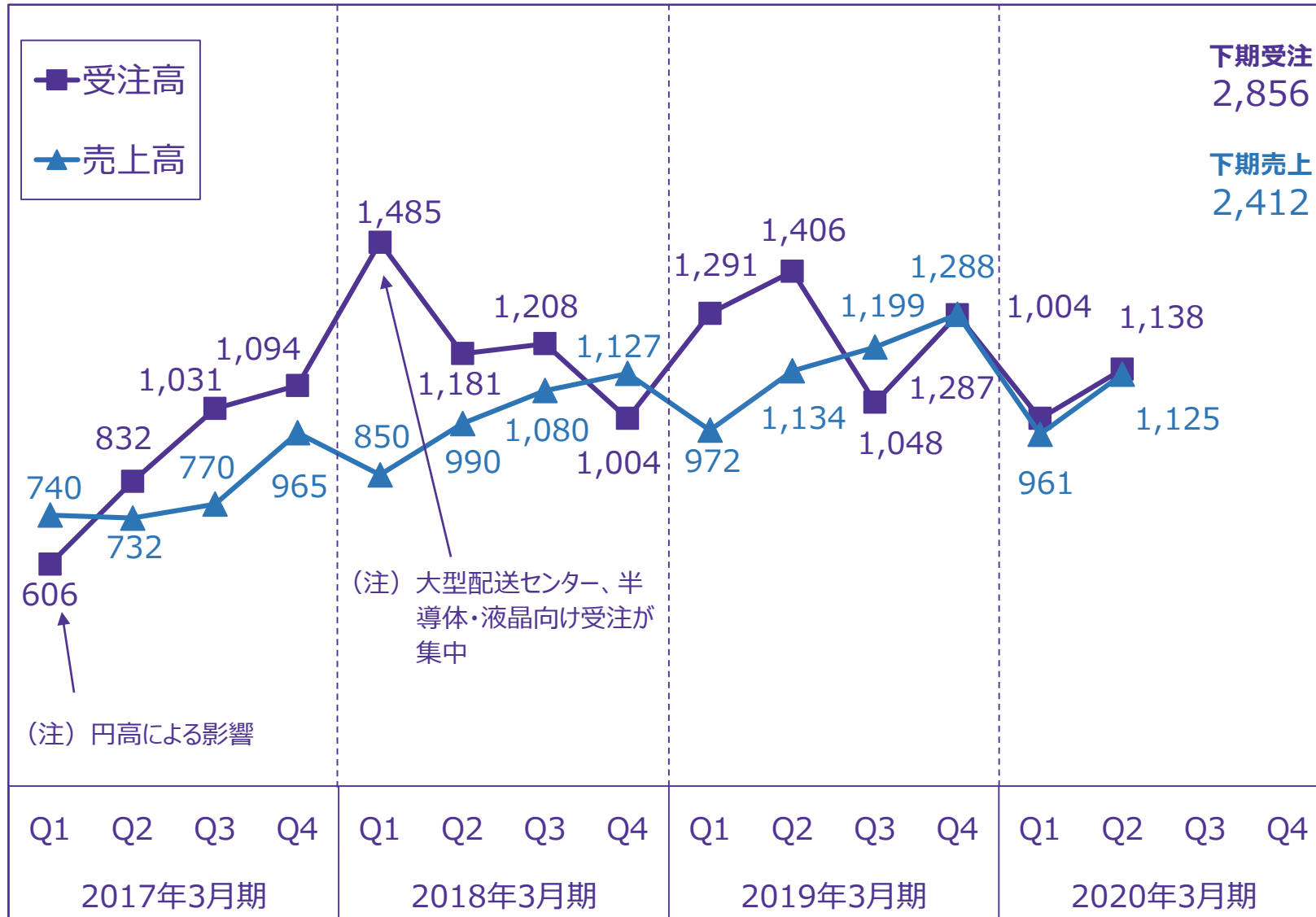
## 期末配当予想の修正

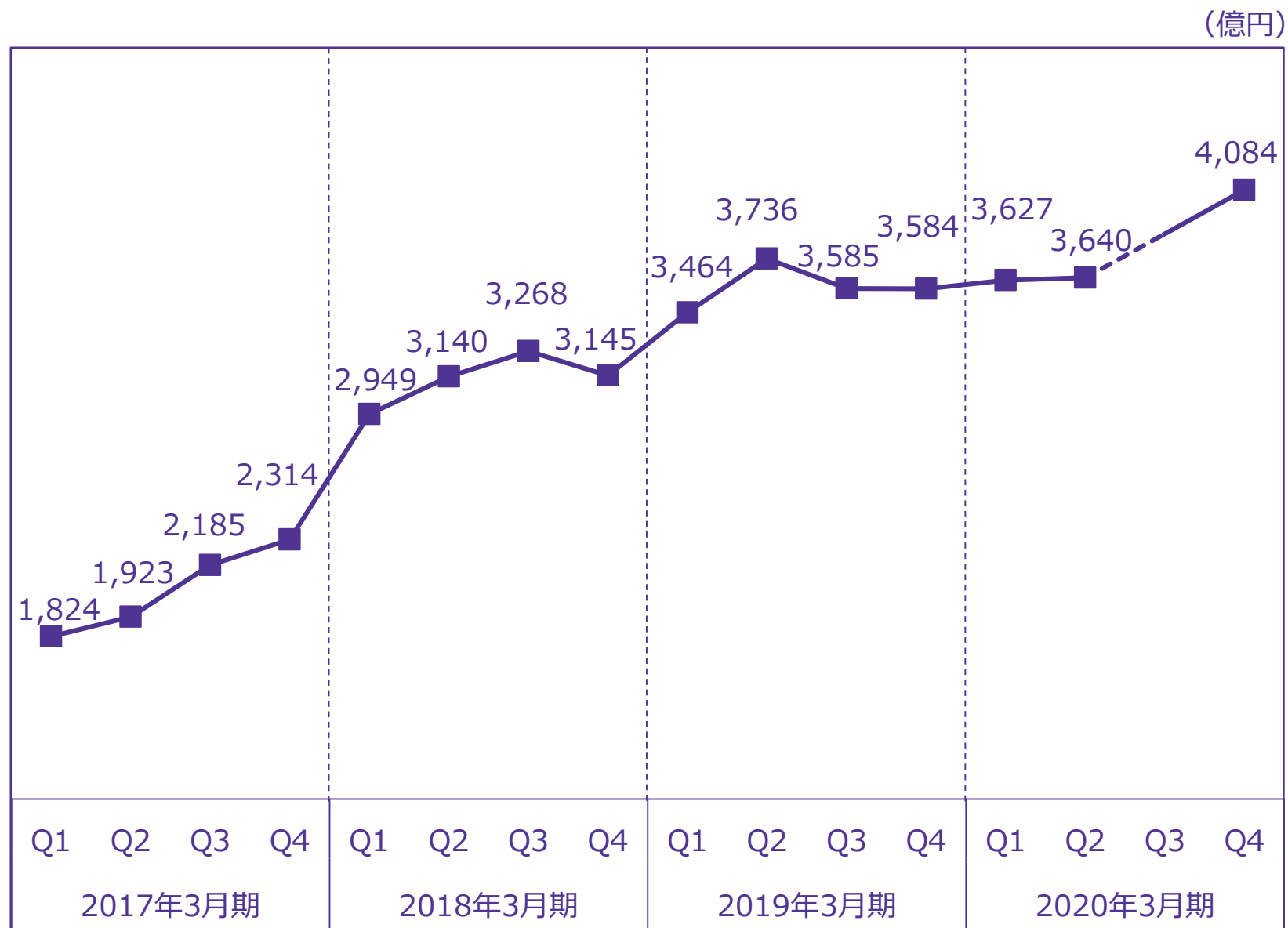
期末配当予想を60円から45円に修正します。中間配当30円と合わせ年間配当予想は75円となります。連結配当性向は、現在進行中の中期経営計画の2018年3月期～2020年3月期の3カ年間の平均で30%を維持します。



# 受注高、売上高の四半期ごとの推移

(億円)





✓ 高水準を維持

## 空港向けデジタル事業強化へ ソフトウェア関連企業2社を買収

当社は、Scarabee Aviation Group B.V.（オランダ）およびIntersystems（Asia Pacific） Pty Limited（オーストラリア）の2社を子会社化しました。近年の旅客者増を背景に、成長分野である空港セキュリティや統合情報システムなどのデジタル関連事業に新たに参入し、空港向けシステム事業の多角化を図ります。



Scarabee社製スマートセキュリティレーン  
(オランダ スキポール国際空港)



Intersystems社製空港向け表示システム  
(中国 上海浦東国際空港)



## ベトナムに新会社を設立、生産拠点の移転ニーズ取り込む

ベトナム・ホーチミン市に、一般製造業・流通業向けシステムの販売・据付・アフターサービスを行う現地法人「Daifuku Intralogistics Vietnam Co., Ltd.」を設立し、10月1日から営業を開始しました。自動化への機運が高まるベトナムでの事業をより積極的に進めます。

【図】東南アジア・インドに一般製造業・流通業向け拠点を拡大



開所式

# DAIFUKU

## Always an Edge Ahead

---

### 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。